子どものお口の中の症状

妊娠期・乳幼児期 学音曲シル



子どもは自覚症状を的確に訴えることができず、お口 の中をしっかり診察することが難しいこともありま す。保護者の方の聞き取り等が重要になることがある ので日頃からお口の中を観察しておきましょう。



ぜつしょうたいいじょう

舌の下にある小帯を舌小帯と言い、新生児期に 舌の先まであった小帯が成長過程で退縮移動し なかったことで生じる。症状としては、舌を前

に出したときに舌の先がハート状にくぼんだ

り、(ハート舌)、口を開け た状態で舌を上にあげ ることができない等の 症状がある。発音に影響 が出ることもある。



ハート状になっている。

じょうしんしょうたいいじょう 上唇小带異常

上の前歯の真ん中にある、上唇の内側のひだ が、太くて長い状態。乳歯の時に見られること が多く、成長とともに小帯は退縮・移動するが、 前歯の生え変わりの時期になってもそのまま だと発音障がいがでたり、永久歯がすきっ歯に

なってしまうこともあり、 歯科医院で小帯を切除 する処置が必要となる 場合もある。



はんだいこうごう

歯のかみ合わせが通常上の歯が前なのに対し て、反対咬合は下の歯が前に出ている。軽度の 場合、前歯の生え変わりの時期に自然に治るこ ともある。遺伝的要因が強い場合は自然に治る ことは少ない。



かみ合わせに対する矯正をする場合は矯正開始時 期を考え歯科医療機関に相談を!

かいこう

奥歯がかみ合っているにもかかわらず前歯 がかみ合っていない状態。

遺伝的な問題や幼少期の指しゃぶり、舌で上

下の前歯のすき間を 押したりするのが 原因となる。



せんてんせいけつじょ し 先天性欠如歯

親知らずを除き、28 本あるべき永久歯が 何らかの原因で大人になっても生えてこな い状態。

1~2 本歯が欠ける場合が多いが、特定の 病気が原因の場合は6本以上生えてこない 場合もある。乳歯を生涯使うことになるが、 乳歯は永久歯と比べるともろく、根っこも

短いのでむし歯に もなりやすい。 近年では 10 人に 1 人 の割合で欠如してい



上の前歯(真ん中の隣 の歯)が1本少ない。

じょうがくぜんとつ 上顎前突

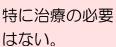
上の歯(または上あご全体)が下の歯に 比べて前方に突出した状態のかみ合わ せ。いわゆる、

「出っ歯」のこと を言う。



ゆごうし ゆちゃくし 徳合歯・癒着歯

癒合歯・癒着歯は正常な隣り合った歯が合体したもので、永久歯に比べ、乳歯に多い。約40%の割合で後続永久歯の欠如がある。





2 本がくっついている。1 本として数える。

じょうひしんじゅ 上皮真珠

乳歯が歯ぐきの中で作られている過程で、本来ならば自然に体内に吸収される「歯提」と呼ばれる組織が吸収されずに残ったもの。白色ないし黄白色の半球状の硬い腫瘤だが、

自然に消滅する ため治療の必要 はない。



リガ・フェーデ病

生まれてきたときにすでに歯が生えていたり、 早期に歯が生えてきた場合(通常生後5~8か 月頃に最初の乳歯が生えてくるがそれ以前に生 えてきた場合)その歯によって舌が傷つき、潰瘍を形成することがある。これを「リガ・フェーデ病」と言う。



赤ちゃんのお口の中が傷ついたり、お母さんの乳首を傷つけたりして哺乳の妨げになるようなら、 先端を丸めたり、抜歯をしたりする。

であしくちびょう 手足口病

手足口病は夏に流行するウイルス性の感染症。口の中の粘膜や手のひら、足の裏、足の甲などに水疱性の発疹が現れる。口の中にできた水疱がつぶれた後にできる口内炎(口の中にできた潰瘍)がひどく、食事や飲みものを受けつけなくなることから、

「脱水症状」を起こす ことも。口内炎に対 して鎮痛薬で痛みを和 らげたり、粘膜保護剤 の軟膏などが処方される。



エプスタイン真珠

上あごの正中部分に生じる腫瘤を 「エプスタイン真珠」と呼ぶ。上皮 真珠と同様、自然消滅する。



低ホスファターゼ症

고《 **寺州正**ある !

生え変わりの時期でもないのに、歯の根が 長いまま抜けたら要注意!遺伝性代謝性骨 系統疾患「低ホスファターゼ症」かも。酵 素を作る遺伝子の異常により、骨の石灰化 障害が起こり、骨が弱くなる病気のこと。 主な症状は「骨変形」「骨折」「低身長」「4 歳未満の乳歯の早期脱落」など。4歳前に

歯の根っこが 長いまま抜けてし まったら早めに歯 科受診を。

